

佐事研だより

佐賀県公立小中学校事務研究会
編集発行人 会長 井手 和久

-新規採用職員紹介-

残暑お見舞い申し上げます。日中に乗車する時、外気温計に毎度びっくりさせられます。さて今回の佐事研だよりは、今年度の新規採用職員 9 名の紹介です。爽やかな自己紹介をどうぞ！

今回は、6つの質問に答えていただきました。

- ① 名前 ② 所属 ③ 趣味 ④ 今までで一番懸命に取り組んだこと
- ⑤ 1学期を過ごして、できるようになったことや気持ちの変化
- ⑥ 1年後、どのような学校事務職員になりたいですか

① 岩崎 和泉(いわさき いずみ)

② 武雄市立武雄小学校

③ 音楽鑑賞

④ 一番というところが難しいですが、中高では部活と受験勉強、大学ではアルバイトを頑張りました。これからは学校事務職員として懸命に頑張ります！

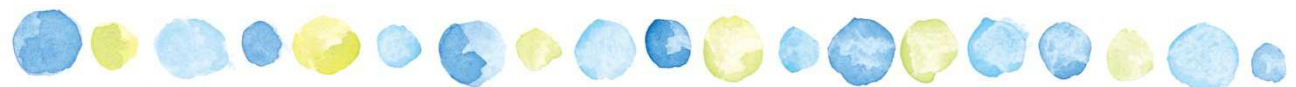
⑤ 1学期を過ごして、学校の雰囲気や毎月の業務（例月入力や給料日準備等）が分かり始めて、少し気持ちに余裕ができました。しかし、完全に把握できている業務はまだないので、日々事務長や先輩方に教えていただけてなんとか取り組んでいます。

⑥ 今は分からないことが多いですが、せっかく教えていただける立場にあるので、この1年を通して学校の流れ、学校事務職員の業務を把握したいと思います。1年後は同じ業務をするにあたり、今年の反省点も踏まえてスムーズに取り組めるようになっていきたいです。





- ① 佐藤 凜明 (さとう りんせい)
- ② 鳥栖市立旭小学校
- ③ バスケットボール
- ④ 高校の時に所属していたバスケ部で、県のベスト4に入賞するために、休日も返上して毎日練習に励んだことです。
- ⑤ 最初の頃は分からないことばかりで、混乱することも多々ありましたが、今はそれも少しずつですが、減ってきたかなと実感しています。まだまだ学ばなくてはいけない部分も多いので、少しでも早く業務をこなせるように頑張りたいと思っています。
- ⑥ 事務職員として、県費や市費、備品の管理を適切に行い、学校運営を円滑に進めていけるような知識を身につけたいと思っています。また、生徒のことを学校事務職員としての観点から見て、気になることがあったら担任の先生などと情報を共有し、少しでも学校で生徒が過ごしやすい環境を作っていけるような職員になりたいと思います。



- ① 山口 梢 (やまぐち こずえ)
- ② 鹿島市立西部中学校
- ③ 旅行、ネイル、バドミントン、絵を描くこと
- ④ 大学が自治寮であったため、半年間執行委員としての活動に取り組んでいました。行事の運営から害獣の駆除まで幅広い業務に携わっていました。
- ⑤ 締切りを意識して、自分が今何をすべきかが分かるようになってきました。また、初めは自分が何をしているのかも分からず仕事をしていましたが、最近は認定要領等を見て学びながら業務に当たることができるようになりました。
- ⑥ まだ市費にはあまり触れていないので、県費と市費両方をしっかりこなせるようになりたいです。他にも、先生方に質問された時に答えられないことがまだ多くあるので、きちんと答えられるように知識もつけていきたいです。

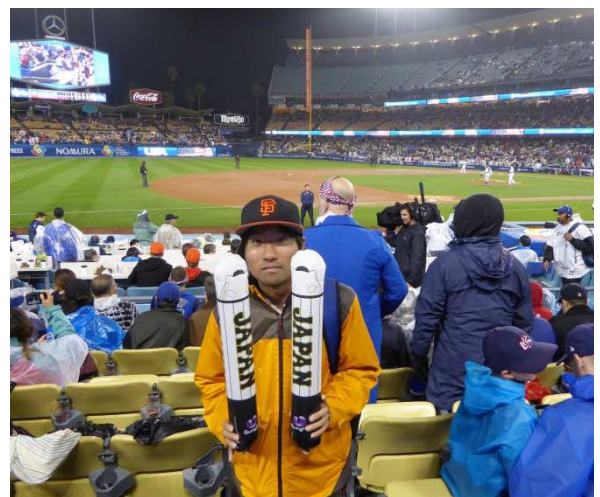




- ① 松尾 遼（まつお りょう）
- ② 唐津市立長松小学校
- ③ ランニング、マラソン、サイクリング、パドミントン
- ④ 大学時代、マウスを使って大腸がんの研究をしていました。大腸がんの原因の半分は遺伝的なものですが、半分は環境や生活習慣によるものです。皆さん適度な運動と、バランス良い食事を心がけましょう。
- ⑤ 主に県費に関する事務をやっています。給与の報告、旅費、諸手当の認定、サービスの管理をできるようになってきました。混乱することも多かったのですが、徐々に流れが分かるようになってきました。ミスがなく、効率よい事務を目指したいと考えています。
- ⑥ 教員の方々が高いパフォーマンスを発揮するためにはどのようなサポートが必要なのか、また子供たちが安全で快適な学校生活を送るには環境をどのように整えていけばよいのかを、考えることができる事務職員になりたいと考えています。



- ① 成富 翔平（なりとみ しょうへい）
- ② 佐賀市立川副中学校
- ③ スポーツ観戦、音楽・映画鑑賞、旅行
- ④ 答えになっていないかもしれませんが、割と何でも懸命に取り組んできた方だと思います。
- ⑤ 正直、右も左も分からない状態でのスタートでしたが、今では学校の雰囲気にも慣れましたし、学校事務の仕事も大まかではありますが掴めた気がします。また、給与や旅費等の県費事務を中心に、市費伝票や各種調査といった業務に携わることができました。
- ⑥ この一年間でとにかく色々なことを経験し、例え一人配置校に勤務となった場合でも、きちんと業務をこなせるようになりたいです。そして、学校現場では先生、生徒のみならず保護者の方からも信頼される職員になれるよう努力します。





- ① 西村 美成子 (にしむら みなこ)
- ② 佐賀市立城東中学校
- ③ スポーツ観戦
- ④ 私が最も一生懸命に取り組んだことは、高校での部活動です。人間関係・礼節など部活だけでない様々なことを学び、現在の私の礎になっています。
- ⑤ 初めの頃は、何もできず周囲に迷惑ばかりかけてしまいましたが、旅費をはじめとして、できることが増えました。そのため、先生方から質問されることが苦痛でなくなり、何事にも積極的に取り組めるようになりました。また、2学期には生徒とより関わられるよう努力していきたいです。
- ⑥ 今は与えられた仕事をこなすことで精一杯ですが、1年後は自ら率先して学校運営に関わっていける職員になりたいです。さらに、多岐にわたる学校事務の効率化や業務の変化に対応していけるような職員になれたらと思っています。



- ① 村上 靖未 (むらかみ やすみ)
- ② 小城市立小城中学校
- ③ 韓国語
- ④ 修士論文に関しては長い物語があります。色々な理由から最終的には提出を断念しましたが、今までで一番頑張ったことには間違いありません。
- ⑤ 1学期を通して学校事務の業務内容が少しずつ理解できるようになりました。できる事が少しずつ増えてきましたが、これから覚えなといけない事もまだまだ沢山あります。行く行くは一人配置の可能性もあるので不安は増すばかりです。とにかく頑張ります。
- ⑥ 学校事務は毎年行う業務が多くあります。今は何もかもが初めてで一つ一つの業務に時間がかかっていますが、1年後には(難しいかもしれませんが、将来は)事前に計画を立て余裕を持って業務を遂行できる事務職員になりたいです。





① 富岡 由衣(とみおか ゆい)

② 玄海町立玄海みらい学園

③ 旅行、ドライブ

④ 学生時代はバドミントンを頑張っていました。また、中学から大学まで10年間無遅刻無欠席を達成したことを、ひそかに自分の自慢にしているのが社会人生活も健康第一で頑張ります。

⑤ 学校の雰囲気にも慣れ、共同事務室の皆様にも助けていただきながら毎日楽しく仕事を覚えています。日々の業務もやっと自分で計画を立てながら行えるようになりました。まだまだ学ぶべきことは多いですが、一人前目指して頑張ります。

⑥ より早く正確に、先を見越した業務を行える職員を目指したいと思います。また、今は毎日の業務をこなすことで精一杯ですが、事務業務におけるスキルアップだけでなく、生徒・教員の皆さんの心に寄り添い、いつでも相談できる存在になれるよう成長していきたいと思っています。



① 末永 美咲子(すえなが みさこ)

② 白石町立白石中学校

③ 映画、水墨画

④ 学生時代バーでアルバイトをしていたとき、人の興味を引けるようなメニューやお店の内装、看板づくりを頑張っていました。

⑤ まさか自分が中学校で働くことになるとは思っていなかったのが、環境に慣れるのは大変でした。いまだ戸惑うことばかりですが、周りの人に支えられながら、給与・手当の制度等様々なことについて勉強する機会をいただき、公費を扱うということへの責任感なども生まれてきました。

⑥ 学校事務に限らず、仕事に対してどんなときでも誠実、ひたむきでいることを心掛け、業務を計画的に、効率的に、遂行できるように成長していきたいです。また様々な分野に興味を持ち、社会全体に目を向けられる職員になりたいです。



編集後記

新規採用者の皆様、個性豊かな自己紹介をありがとうございました。

今号の編集中、自分が学校事務として着任したときを思い出しました。下駄箱に、温かなイラストと一緒に「ようこそ！〇〇小へ！」のメッセージが添えてあったのがうれしかったです。

それでは最後に、皆様へ井手会長よりメッセージをいただいています。どうぞ！！



メッセージ

「賽は投げられた」を送ります。

皆さんも社会人としてスタートを切ったばかりで、戸惑うことなどたくさんあると思います。

公務員になる決断をしてこの世界へ飛び込んでこられた皆さんを、私たちは大歓迎します。

皆さんの「自己紹介」を読ませていただき、「真面目で一生懸命に取り組む若者」だと感じています。

2～3年の間、教育現場で沢山の事を吸収し、たくさんの提案や改革をして下さい。

学校事務（教育行政）は、まだまだ伸び代が大きく、皆さんの力を発揮するには、もってこいの職場です。

どこの部署に行っても、いろいろな問題があります。それらをワクワクしながら改革していく若者になって下さい。

できれば原籍を”教育委員会”と決断するような、”いい事件”を皆さんが経験されることを願っています。

悩み、立ち止まり、振り返ることがあっても、仲間と共に前へ進みましょう。

「賽は投げられた」
社会人としてスタートを切ったばかりで、色々あると思いますが、
悩み立ち止まることがあっても、前へ進んで下さい。
佐事研 会長 井手和久